

## 六年生の様子

担当 道下 あずさ

4月から最高学年として小学校生活最後の一年を過ごしてきました。4月には、運動会やとうぶ移動教室、作品展などの行事について「楽しみだね。」「あっという間に当日になっているよ。」などと、こどもたちと話をしていましたが、様々な行事を経て、気が付けば卒業式まで残り1か月を切りました。

3学期が始まってからも様々な行事がありました。その中で、小池まつりでは、準備から当日まで自分たちで声を掛け合って工夫をし、よりお客さんに楽しんでもらうためにはどうしたらよいかをよく考え、一生懸命取り組んでいました。

また、委員会活動やクラブ活動、たてわり班活動などの異学年交流の中でも、一緒に活動する下級生が楽しめるものを考えたり、小池小学校での生活をよりよくするためにどのような工夫ができるかを話し合ったりしてきました。

3月に入ると、5年生へ引き継いでいく時期に入ります。この1年間で一人一人がどんなことを意識して最高学年として過ごしてきたのか。そして、その思いを下級生にどう伝え、受け継いでいくのかを大切にしながら残りの1か月を充実したものにしていけるよう声をかけていきます。

3月5日（木）には6年生を送る会、3月12日（木）には学年遠足を予定しています。そして、3月24日（火）に卒業式を迎えます。小池小学校で過ごす最後の1か月を楽しみながらも悔いなく締めくくり、中学校に繋げていけるように、こどもたちと過ごす時間を大切にしていきます。卒業式では、一人一人が6年間の思い出を胸に、大きく成長した姿を保護者の皆様、地域の皆様に見ていただけるよう、準備を進めていきます。

## 小池まつり

担当 足立 千春

2月20日（金）に小池まつりが行われました。各学年の児童から、スローガンに入れたいキーワードを集め、運営委員会が中心となって、スローガンを決めました。今年度のスローガンは、「みんなかがやけ！笑顔の花咲く小池まつり」です。これまでの学習を生かしながら、各学年それぞれ工夫を凝らし、全校のみんなが楽しめるように、相手意識をもって取り組みました。

今年は、初めて1年生もお店を出店しました。生活科で学んだことや経験してきたことを、一生懸命に伝えようとする姿がとても印象的でした。6年生にとっては、小学校生活最後の小池まつりです。クラスの仲間と協働しながら、来てくれる

人も自分たちも楽しめるように、知恵を出し合って活動しました。

どの教室も、こどもたちの魅力が輝き、ふれあいの中で、笑顔や笑い声が溢れていました。

みんなで、工夫して取り組んだ小池まつりは大成功でした！

